

平成29年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

平成29年5月15日

上場会社名 岡本硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 7746 URL <http://www.ogc-jp.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 毅

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役コーポレートサービス本部長 (氏名) 阿部 裕 TEL 04-7137-3111

定時株主総会開催予定日 平成29年6月24日 有価証券報告書提出予定日 平成29年6月27日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期の連結業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|---|------|---|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期 | 5,344 | 0.1 | 147 | | 66 | | 43 | |
| 28年3月期 | 5,341 | 12.7 | 50 | | 102 | | 103 | |

(注) 包括利益 29年3月期 97百万円 (%) 28年3月期 125百万円 (%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|--------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 29年3月期 | 2.28 | | 3.2 | 1.0 | 2.8 |
| 28年3月期 | 5.97 | | 10.1 | 1.6 | 0.9 |

(参考) 持分法投資損益 29年3月期 51百万円 28年3月期 107百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年3月期 | 6,627 | 1,410 | 21.3 | 72.96 |
| 28年3月期 | 6,674 | 1,262 | 18.9 | 66.63 |

(参考) 自己資本 29年3月期 1,410百万円 28年3月期 1,262百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 29年3月期 | 192 | 280 | 121 | 569 |
| 28年3月期 | 157 | 255 | 635 | 776 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額(合計) | 配当性向(連結) | 純資産配当率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|------|------|-----------|----------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 28年3月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | | 0.0 |
| 29年3月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | | 0.0 |
| 30年3月期(予想) | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | | |

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 2,814 | 8.2 | 23 | 6.9 | 54 | | 58 | | 3.00 |
| 通期 | 5,856 | 9.6 | 168 | 13.8 | 53 | 19.9 | 36 | 16.9 | 1.86 |

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|--------|--------------|--------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 29年3月期 | 19,326,440 株 | 28年3月期 | 18,950,540 株 |
| 期末自己株式数 | 29年3月期 | 709 株 | 28年3月期 | 709 株 |
| 期中平均株式数 | 29年3月期 | 18,978,746 株 | 28年3月期 | 17,268,477 株 |

(参考)個別業績の概要

平成29年3月期の個別業績(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|-------|------|------|---|------|---|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期 | 5,247 | 0.3 | 119 | | 73 | | 42 | 319.6 |
| 28年3月期 | 5,262 | 12.2 | 113 | | 141 | | 10 | 92.0 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | 2.24 | |
| 28年3月期 | 0.59 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 29年3月期 | 5,869 | 1,395 | 23.8 | 72.22 |
| 28年3月期 | 5,904 | 1,291 | 21.9 | 68.15 |

(参考) 自己資本 29年3月期 1,395百万円 28年3月期 1,291百万円

決算短信は監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な原因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況 (4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 3 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 4. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 11 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 13 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 15 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 15 |
| (会計方針の変更) | 15 |
| (追加情報) | 15 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 18 |
| (重要な後発事象) | 18 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、米国では、雇用増加を背景とした好調な個人消費により景気の拡大を続け、ヨーロッパ地域では、英国、ドイツなどで景気が回復しており、中国では、各種政策効果などにより景気は持ち直しをみせております。日本経済は、個人消費と設備投資は持ち直しつつあり、緩やかな回復基調が続いております。

当社グループのプロジェクター用反射鏡及びフライアイレンズへの需要は、平成28年4月以降に発生した熊本地震によるプロジェクター製造サプライチェーンへの影響により平成28年9月ごろまで低調でしたが、その後は回復を見せました。

本社工場(千葉県柏市)の反射鏡を製造するガラス溶融炉1基を平成28年4月に停止し(平成29年2月に再稼働済み)、自動車製品等を製造するガラス溶融炉1基を平成28年9月に停止することなどにより固定費削減が進むとともに停止前のガラス溶融炉の操業度が向上したため収益性が改善したことに加えて、フリット(ガラス粉末)、銀ミラー(Hi-Silver®)の売上高が増加したことで営業利益は黒字化いたしました。

補助金の交付を受けているフライアイ製造設備の一部について、他の事業に転用する財産処分が承認されたため、補助金返還損17百万円を特別損失に、固定資産圧縮額戻入益9百万円を特別利益に計上いたしました。平成28年5月に募集開始した希望退職への応募者29名全員は平成28年10月までに退職し、希望退職関連費用43百万円を特別損失に計上いたしました。平成28年10月、当社の持分法適用関連会社であるJAPAN 3D DEVICES株式会社が行った第三者割当増資により発生した持分変動利益52百万円を特別利益に計上いたしました。

この結果、当期の連結業績は、売上高5,344百万円(前期比0.1%増)、経常利益66百万円(前連結会計年度の経常損失は102百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益43百万円(前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純損失は103百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①光学事業

当連結会計年度の売上高は3,674百万円と前期と比べ184百万円(4.8%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は662百万円と前期と比べ15百万円(2.4%)の増益となりました。

プロジェクター用反射鏡は、販売数量が前期比で5.0%減少し、売上高は8.6%減少いたしました。フライアイレンズは、販売数量が前期比で4.9%減少し、売上高は1.7%減少いたしました。

②照明事業

当連結会計年度の売上高は613百万円と前期と比べ97百万円(13.7%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は97百万円と前期と比べ36百万円(27.5%)の減益となりました。一般照明の売上高は減少しましたが、カーナビ用等特殊カバーガラスの売上高は増加いたしました。

③その他

当連結会計年度の売上高は1,056百万円と前期と比べ284百万円(37.0%)の増収となり、セグメント損失(営業損失)は157百万円と前期と比べ192百万円(前期のセグメント損失は350百万円)の増益となりました。フリット(ガラス粉末)と銀ミラー(Hi-Silver®)の売上高が増加いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ)資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ26百万円の減少となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が205百万円増加し、現金及び預金が207百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ20百万円の減少となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度に比べ47百万円の減少となりました。

(ロ)負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べ100百万円の増加となりました。この主な要因は、短期借入金が100百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ295百万円の減少となりました。この主な要因は、長期借入金が209百万円減少したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べ194百万円の減少となりました。

(ハ)純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ147百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金が43百万円増加し、株式会社経営共創基盤を割当先とする第三者割当増資のすべての払込が平成29年3月1日に行われたことにより、資本金が25百万円増加、資本剰余金が24百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ207百万円減少し、569百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により資金は192百万円増加(前連結会計年度は157百万円増加)しました。税金等調整前当期純利益53百万円(前連結会計年度は税金等調整前当期純損失84百万円)、減価償却費263百万円(前連結会計年度は363百万円)、仕入債務の増加額62百万円(前連結会計年度は仕入債務の増加額66百万円)などの増加要因に対し、売上債権の増加額206百万円(前連結会計年度は売上債権の減少額163百万円)などの減少要因がありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により資金は280百万円減少(前連結会計年度は255百万円減少)しました。有形固定資産の取得による支出245百万円(前連結会計年度は301百万円)などの減少要因がありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により資金は121百万円減少(前連結会計年度は635百万円増加)しました。短期借入金の純増額100百万円、長期借入れによる収入820百万円などの増加要因に対し、長期借入金の返済1,036百万円などの減少要因がありました。

(4) 今後の見通し

平成30年3月期連結会計年度において、反射鏡は売上高の減少を予想していますが、フライアイレンズは固体光源向け製品の増加などにより売上高の増加を予想しております。

平成29年8月より新潟岡本硝子株式会社において反射鏡生産の電気溶融炉1基が炉修に入る影響がありますが、平成28年4月より停止していた本社工場(千葉県柏市)のガラス溶融炉を平成29年2月には再稼働し、反射鏡の生産をしていることもあり、平成30年3月期第2四半期連結累計期間の営業利益は前年同期から微減にとどまる見込みです。平成30年3月期第3四半期において、新潟岡本硝子株式会社の電気溶融炉が炉修を終えて再稼働するとともに、フライアイレンズへの需要の増加に対応すべく平成27年6月より停止していた本社工場のガラス溶融炉1基を炉修の上、再稼働させる予定です。

このため、平成30年3月期通期での生産高は平成29年3月期連結会計年度を上回る見込みであり、併せてフリットをはじめとした新規事業の売上高の増加も見込まれるため、平成30年3月期連結会計年度通期では売上高、営業利益は前期を上回ると予想しております。

これらにより、平成30年3月期の連結業績につきましては、売上高5,856百万円、営業利益168百万円、経常利益53百万円、親会社株主に帰属する当期純利益36百万円を見込んでおります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、連結子会社(新潟岡本硝子株式会社、蘇州岡本貿易有限公司、岡本光学科技股份有限公司及び台湾岡本硝子股份有限公司)、持分法適用関連会社(JAPAN 3D DEVICES株式会社)の計6社で構成され、特殊ガラス及び薄膜製品の製造販売を主な事業の内容としております。

当社グループの事業に係る位置付け及びセグメントとの関連は、次のとおりであります。

なお、セグメントと同一の区分であります。

(1) 光学事業

プロジェクター用反射鏡、フライアイレンズ、デジタルシネマ用映写機の反射鏡などの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

岡本光学科技股份有限公司、蘇州岡本貿易有限公司、新潟岡本硝子株式会社、JAPAN 3D DEVICES株式会社

(2) 照明事業

自動車用ヘッドレンズ・フォグレンズ、一般用照明用ガラス製品などの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

岡本光学科技股份有限公司、蘇州岡本貿易有限公司

(3) その他

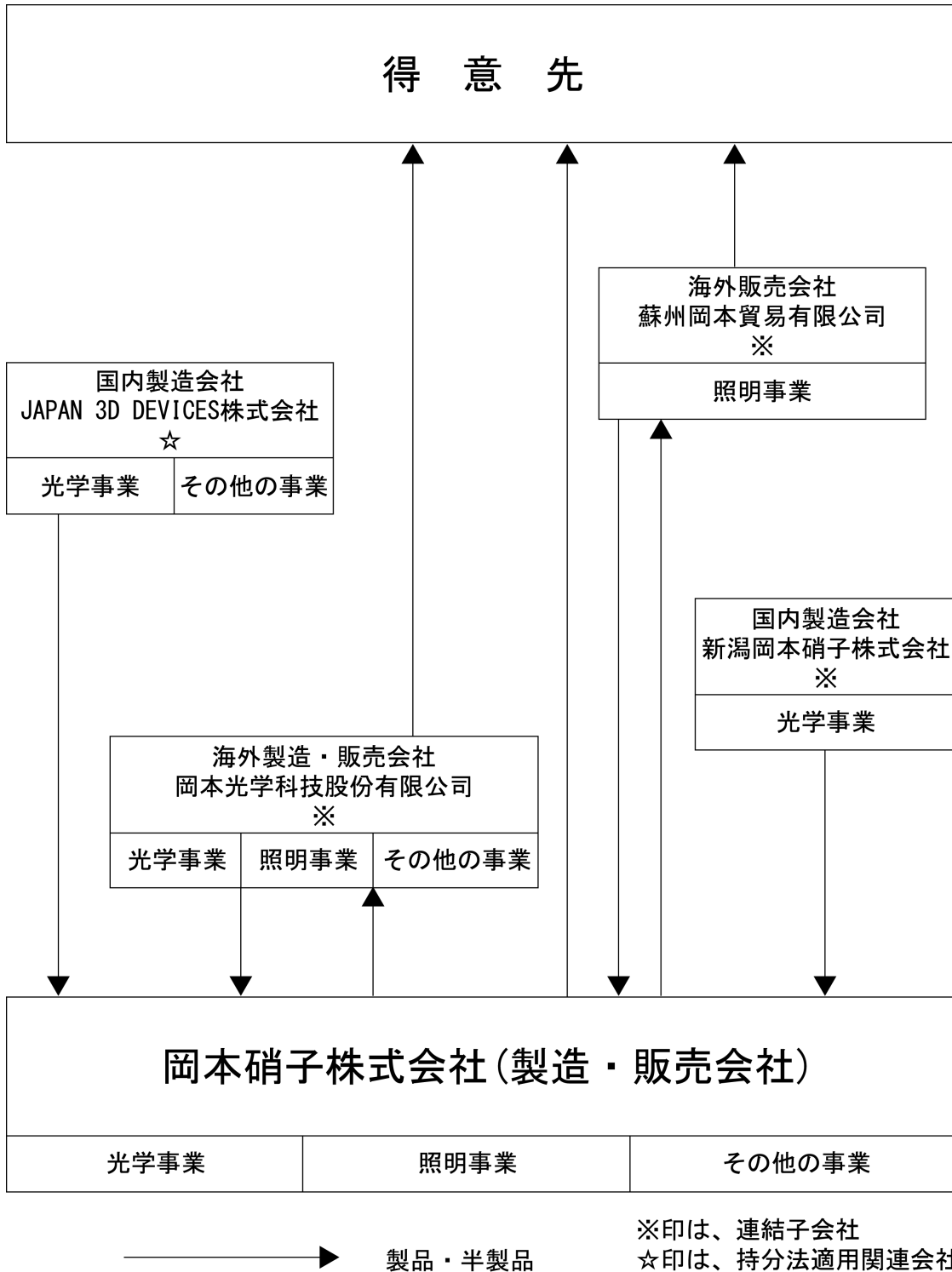
デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、フリット、機能性薄膜などの製造及び販売を行っております。

<主な関係会社>

岡本光学科技股份有限公司、蘇州岡本貿易有限公司、JAPAN 3D DEVICES株式会社

〔事業系統図〕

以上述べた事実を事業の系統図によって示すと次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (平成29年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 776,671 | 569,437 |
| 受取手形及び売掛金 | 829,801 | 1,035,294 |
| 商品及び製品 | 525,426 | 627,999 |
| 仕掛品 | 451,181 | 384,692 |
| 原材料及び貯蔵品 | 58,821 | 64,988 |
| 未収消費税等 | 37,790 | 16,750 |
| その他 | 86,490 | 40,244 |
| 貸倒引当金 | △16 | △16 |
| 流動資産合計 | 2,766,166 | 2,739,392 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,636,572 | 3,637,941 |
| 減価償却累計額 | △2,315,348 | △2,420,639 |
| 建物及び構築物(純額) | 1,321,223 | 1,217,301 |
| 機械装置及び運搬具 | 4,124,459 | 4,131,256 |
| 減価償却累計額 | △3,349,939 | △3,408,701 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 774,519 | 722,555 |
| 工具、器具及び備品 | 1,102,084 | 1,163,702 |
| 減価償却累計額 | △1,075,227 | △1,092,142 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 26,856 | 71,559 |
| 土地 | 703,014 | 703,014 |
| リース資産 | 471,461 | 471,461 |
| 減価償却累計額 | △395,355 | △428,718 |
| リース資産(純額) | 76,105 | 42,742 |
| 建設仮勘定 | 578,453 | 676,581 |
| 有形固定資産合計 | 3,480,174 | 3,433,755 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 13,861 | 13,696 |
| 無形固定資産合計 | 13,861 | 13,696 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 313,771 | 336,405 |
| その他 | 100,772 | 104,146 |
| 投資その他の資産合計 | 414,544 | 440,551 |
| 固定資産合計 | 3,908,580 | 3,888,003 |
| 資産合計 | 6,674,746 | 6,627,395 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 458,803 | 519,976 |
| 短期借入金 | 124,000 | 224,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 633,977 | 626,961 |
| リース債務 | 55,070 | 42,496 |
| 未払金 | 286,281 | 222,243 |
| 未払法人税等 | 14,653 | 18,253 |
| 未払消費税等 | - | 10,002 |
| 賞与引当金 | 49,239 | 41,529 |
| 設備関係支払手形 | 18,934 | 45,959 |

| | | |
|--------------------|------------------|------------------|
| その他 | 78,334 | 68,802 |
| 流動負債合計 | 1,719,294 | 1,820,224 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,325,079 | 3,115,726 |
| リース債務 | 49,371 | 6,874 |
| 繰延税金負債 | 21,166 | 24,147 |
| 退職給付に係る負債 | 241,144 | 192,284 |
| 資産除去債務 | 41,405 | 43,453 |
| その他 | 14,635 | 14,635 |
| 固定負債合計 | 3,692,802 | 3,397,122 |
| 負債合計 | 5,412,096 | 5,217,347 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,070,121 | 2,095,307 |
| 資本剰余金 | 309,093 | 333,902 |
| 利益剰余金 | △1,164,525 | △1,121,199 |
| 自己株式 | △421 | △421 |
| 株主資本合計 | 1,214,268 | 1,307,589 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 31,135 | 42,935 |
| 為替換算調整勘定 | 29,082 | 34,965 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △11,836 | 24,558 |
| その他の包括利益累計額合計 | 48,381 | 102,459 |
| 純資産合計 | 1,262,649 | 1,410,048 |
| 負債純資産合計 | 6,674,746 | 6,627,395 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 売上高 | 5,341,557 | 5,344,370 |
| 売上原価 | 3,994,799 | 3,924,806 |
| 売上総利益 | 1,346,757 | 1,419,564 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 73,046 | 75,144 |
| 給料及び手当 | 409,622 | 360,842 |
| 賞与 | 27,428 | 13,169 |
| 賞与引当金繰入額 | 17,552 | 13,834 |
| 退職給付費用 | 17,725 | 18,051 |
| 減価償却費 | 40,310 | 40,988 |
| 旅費及び交通費 | 55,074 | 44,164 |
| 支払手数料 | 78,499 | 71,603 |
| 運賃 | 82,303 | 79,428 |
| 研究開発費 | 251,759 | 212,899 |
| その他 | 343,501 | 341,829 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,396,825 | 1,271,956 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △50,067 | 147,608 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 197 | 320 |
| 受取配当金 | 4,468 | 3,397 |
| 助成金収入 | 107,797 | 49,624 |
| 業務受託料 | 28,195 | 19,869 |
| その他 | 7,931 | 6,760 |
| 営業外収益合計 | 148,590 | 79,972 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 68,168 | 61,563 |
| 為替差損 | 12,847 | 25,550 |
| シンジケートローン手数料 | - | 14,852 |
| 持分法による投資損失 | 107,904 | 51,846 |
| その他 | 12,386 | 7,608 |
| 営業外費用合計 | 201,306 | 161,421 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △102,783 | 66,159 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,974 | 388 |
| 固定資産圧縮額戻入益 | - | 9,483 |
| 国庫補助金受贈益 | 9,738 | - |
| 投資有価証券売却益 | 15,714 | - |
| 持分変動利益 | - | 52,701 |
| 特別利益合計 | 27,427 | 62,574 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 4,798 | 3,952 |
| 固定資産売却損 | - | 112 |
| 固定資産圧縮損 | 4,395 | - |
| 補助金返還損 | - | 17,669 |
| 希望退職関連費用 | - | 43,413 |
| 減損損失 | - | 10,530 |
| 特別損失合計 | 9,193 | 75,678 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | △84,549 | 53,055 |

| | | |
|-------------------------------------|----------|--------|
| 法人税、住民税及び事業税 | 18,719 | 9,729 |
| 法人税等調整額 | △109 | - |
| 法人税等合計 | 18,609 | 9,729 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | △103,158 | 43,326 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | △103,158 | 43,326 |

連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益又は当期純損失 (△) | △103,158 | 43,326 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △8,277 | 11,799 |
| 繰延ヘッジ損益 | △131 | - |
| 為替換算調整勘定 | △13,631 | 5,883 |
| 退職給付に係る調整額 | △690 | 36,395 |
| その他の包括利益合計 | △22,730 | 54,078 |
| 包括利益 | △125,888 | 97,404 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △125,888 | 97,404 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------------------|-----------|---------|------------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,762,390 | 1,361 | △1,061,366 | △421 | 701,964 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | — | — | | | — |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | 307,731 | 307,731 | | | 615,463 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | △103,158 | | △103,158 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 307,731 | 307,731 | △103,158 | — | 512,304 |
| 当期末残高 | 2,070,121 | 309,093 | △1,164,525 | △421 | 1,214,268 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------------------|--------------|---------|----------|--------------|---------------|---------|-----------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 39,413 | 131 | 42,713 | △11,146 | 71,111 | 35,308 | 808,384 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | | | — |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | | | | | | | 615,463 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | | | | | △103,158 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △8,277 | △131 | △13,631 | △690 | △22,730 | △35,308 | △58,038 |
| 当期変動額合計 | △8,277 | △131 | △13,631 | △690 | △22,730 | △35,308 | 454,265 |
| 当期末残高 | 31,135 | — | 29,082 | △11,836 | 48,381 | — | 1,262,649 |

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------------------|-----------|---------|------------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 2,070,121 | 309,093 | △1,164,525 | △421 | 1,214,268 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 25,185 | 24,809 | | | 49,994 |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | — | — | | | — |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | 43,326 | | 43,326 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 25,185 | 24,809 | 43,326 | — | 93,320 |
| 当期末残高 | 2,095,307 | 333,902 | △1,121,199 | △421 | 1,307,589 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------------------|------------------|---------|--------------|------------------|-------------------|-------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算調整勘 定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括利 益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 31,135 | — | 29,082 | △11,836 | 48,381 | — | 1,262,649 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行 | | | | | | | 49,994 |
| 新株の発行(新株予約権の行使) | | | | | | | — |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | | | | | | | 43,326 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 11,799 | — | 5,883 | 36,395 | 54,078 | — | 54,078 |
| 当期変動額合計 | 11,799 | — | 5,883 | 36,395 | 54,078 | — | 147,398 |
| 当期末残高 | 42,935 | — | 34,965 | 24,558 | 102,459 | — | 1,410,048 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | △84,549 | 53,055 |
| 減価償却費 | 363,586 | 263,498 |
| 減損損失 | - | 10,530 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | △4,892 | 0 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △7,285 | △7,710 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 17,222 | △12,464 |
| 受取利息及び受取配当金 | △4,666 | △3,717 |
| 支払利息 | 68,168 | 61,563 |
| 為替差損益(△は益) | △6,559 | 3,246 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 107,904 | 51,846 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △1,974 | △276 |
| 固定資産除却損 | 4,798 | 3,952 |
| 固定資産圧縮損 | 4,395 | - |
| 固定資産圧縮額戻入益 | - | △9,483 |
| 国庫補助金受贈益 | △9,738 | - |
| 補助金返還損 | - | 17,669 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △15,714 | - |
| 持分変動損益(△は益) | - | △52,701 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 163,111 | △206,236 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △363,563 | △42,538 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 66,156 | 62,096 |
| その他の資産の増減額(△は増加) | △47,288 | 72,387 |
| その他の負債の増減額(△は減少) | 9,229 | △9,806 |
| 小計 | 258,340 | 254,909 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,666 | 3,717 |
| 利息の支払額 | △68,046 | △60,408 |
| 法人税等の支払額 | △37,288 | △6,129 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 157,671 | 192,089 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,200 | △1,800 |
| 定期預金の払戻による収入 | 3,600 | - |
| 投資有価証券の取得による支出 | △6,884 | △6,998 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 42,057 | - |
| 国庫補助金による収入 | 9,738 | - |
| 国庫補助金返還による支出 | - | △17,669 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △301,425 | △245,853 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 2,500 | 481 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △289 | △6,006 |
| 貸付金の回収による収入 | 438 | 198 |
| その他の支出 | △4,316 | △2,943 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △255,782 | △280,591 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △19,000 | 100,000 |
| 長期借入れによる収入 | 741,356 | 820,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △606,091 | △1,036,368 |
| 新株予約権の発行による収入 | 3,240 | - |
| 株式の発行による収入 | 612,223 | 49,994 |
| リース債務の返済による支出 | △96,289 | △55,070 |

| | | |
|---------------------|---------|----------|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 635,438 | △121,444 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △5,581 | 2,712 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 531,746 | △207,234 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 244,925 | 776,671 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 776,671 | 569,437 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当連結会計年度に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当連結会計年度において、連結財務諸表への影響額はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当連結会計年度から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、プロジェクターなどの電子機器に組み込まれるガラス製部品の製造販売に関する光学事業及び照明用ガラス製品の製造販売に関する照明事業を主力に事業展開をしております。

したがって、当社は「光学事業」、「照明事業」の2つを報告セグメントとしております。

「光学事業」は、プロジェクター用反射鏡、フライアイレンズ、デジタルシネマ用映写機の反射鏡、自動車用赤外線透過フィルターなどの製造及び販売を行っております。

「照明事業」は、自動車用ヘッドレンズ・フォグレンズ、一般照明用ガラス製品などの製造及び販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------------|-----------|---------|-----------|------------|-----------|
| | 光学事業 | 照明事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,859,721 | 710,718 | 4,570,439 | 771,118 | 5,341,557 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 3,859,721 | 710,718 | 4,570,439 | 771,118 | 5,341,557 |
| セグメント利益 又はセグメント損失(△) | 646,851 | 134,259 | 781,110 | △350,247 | 430,862 |
| セグメント資産 | 3,868,108 | 609,830 | 4,477,939 | 859,311 | 5,337,251 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 278,275 | 13,821 | 292,096 | 57,991 | 350,087 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 474,884 | 1,922 | 476,806 | 25,578 | 502,384 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、紫外線照射装置に使われるエキシマランプの蒸着加工、ガラス偏光子、太陽光発電ガラス部品などを含んでおります。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 合計 |
|-------------------------|-----------|---------|-----------|------------|-----------|
| | 光学事業 | 照明事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,674,738 | 613,539 | 4,288,278 | 1,056,092 | 5,344,370 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | - | - | - | - | - |
| 計 | 3,674,738 | 613,539 | 4,288,278 | 1,056,092 | 5,344,370 |
| セグメント利益 又はセグメント損失(△) | 662,451 | 97,380 | 759,831 | △157,328 | 602,503 |
| セグメント資産 | 3,883,919 | 666,492 | 4,550,412 | 955,094 | 5,505,506 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 186,875 | 15,524 | 202,399 | 46,461 | 248,861 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 179,767 | 1,906 | 181,673 | 7,230 | 188,904 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、デンタルミラーなどの医療向けガラス製品、洗濯機用ドアガラス、紫外線照射装置に使われるエキシマランプの蒸着加工、ガラス偏光子、太陽光発電ガラス部品などを含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|--------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 4,570,439 | 4,288,278 |
| 「その他」の区分の売上高 | 771,118 | 1,056,092 |
| セグメント間取引消去 | - | - |
| 連結財務諸表の売上高 | 5,341,557 | 5,344,370 |

(単位：千円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|--------------------|----------|----------|
| 報告セグメント計 | 781,110 | 759,831 |
| 「その他」の区分の利益又は損失(△) | △350,247 | △157,328 |
| 全社費用(注) | △480,930 | △454,895 |
| 連結財務諸表の営業利益 | △50,067 | 147,608 |

(注) 全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|-----------|-----------|
| 報告セグメント計 | 4,477,939 | 4,550,412 |
| 「その他」の区分の資産 | 859,311 | 955,094 |
| 全社資産(注) | 1,337,495 | 1,121,889 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 6,674,746 | 6,627,395 |

(注) 全社資産は、主に親会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | その他 | | 調整額 | | 連結財務諸表計上額 | |
|--------------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
| 減価償却費 | 292,096 | 202,399 | 57,991 | 46,461 | 13,498 | 14,636 | 363,586 | 263,498 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 476,806 | 181,673 | 25,578 | 7,230 | 17,593 | 40,661 | 519,977 | 229,566 |

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主にセグメントに帰属しない自動車、ネットワークサーバー及びソフトウェアの購入であります。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) | 全社・消去 | 合計 |
|------|---------|--------|--------|------------|-------|--------|
| | 光学事業 | 照明事業 | 計 | | | |
| 減損損失 | - | 10,530 | 10,530 | - | - | 10,530 |

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 66円63銭 | 72円96銭 |
| 1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失(△) | △5円97銭 | 2円28銭 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 | — | — |

(注1) 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注2) 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益金額 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失(△)(千円) | △103,158 | 43,326 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属 する当期純利益又は当期純損失 (△)(千円) | △103,158 | 43,326 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 17,268 | 18,978 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。